

登録医師／移植医師 各位

HLA 検査方法の変更について（患者 HLA 確認検査等が NGS-SBT 法に変わります）**1. 変更時期： 2020年3月3日(火)より**

- ・患者 HLA 確認検査は 3/3 採血分 より、ドナー HLA オプション検査は 3/3 オーダー分 より
現行の SBT 法から NGS-SBT 法に変更されます。

<NGS-SBT 法の特徴>

- HLA-A,B,C,DRB1,DRB3/4/5,DQA1,DQB1,DPA1,DPB1 の 11 座を同時に測定し、結果が得られます。
- DNA 1 分子ずつの塩基配列を大量かつ並列的に決定できる、超高解像度の HLA 遺伝子検査法です。
- Ambiguity による同定不可能アレルや、従来見出されていなかったドナーの Null アレル、新規アレルなどの判定も可能となります。

2. SBT 法との検査内容の比較

| 検査法 | 採血量 | 検査結果 取得日数 | 検査料金(税込) | HLA オプション検査 |
|---------------------|---------------|--------------------|---|---------------------------------------|
| 新) NGS- SBT 法 | 5ml (変更なし) | 約 10 営業日 (変更なし) | 44,000 円※ (11 座セット) | 単座検査不可 (DPB1/DQB1 等 <u>のみは不可</u>) |
| 現) SBT 法 | | | 44,000 円※ (HLA-A,B,C,DRB1 の 4 座セット) | 単座検査可能 |

※1 回の登録につき 1 回のみ JMDP が負担（患者負担なし）

3. 患者 HLA 確認検査省略の条件変更（3/3 患者登録受付分より）

- ・以下の検査機関(※)で NGS-SBT 法により検査済みの場合に、患者 HLA 確認検査省略となります。
※ SRL、HLA 研究所、ジェノダイブファーマ
- ・3/2 までに登録した患者さんは、SBT 法実施済みであれば患者 HLA 確認検査省略となりますが、
NGS-SBT 法を追加希望の場合は、別途負担金 44,000 円が発生します。

<ドナーNGS-SBT 法検査結果の活用について>

| | |
|--------|--|
| ドナー検索 | <ul style="list-style-type: none"> ・検索に用いるのは、これまでどおり A,B,C,DRB1 の 4 座です。 ・過去に NGS-SBT 法検査を実施し 11 座の結果を保持するドナーであっても、検索結果には表示されません。 ・その場合は、ドナー確定後に、現行の「開始ドナー情報のお知らせ」FAX とともに、NGS-SBT 法検査データを別紙でお知らせします。 |
| 確認検査結果 | NGS-SBT 法検査結果があれば表示します。 |